

# リンチ症候群



## (遺伝性非ポリポーシス大腸がん、HNPCC)

遺伝やがんについて悩んでいませんか？



あなたやご家族で、若くして（50歳以下）**大腸がん**や**子宮内膜がん（子宮体がん）**になられた方はいませんか？

あなたやご家族で複数人、**大腸がん**や**子宮体がん**になられた方はいませんか？

あなたやご家族で、2回以上、あるいは同時に**複数のがん**になられた方はいませんか？

**うちはがん家系？**と悩んでおられませんか？

気になることがある方は、あなた自身ががんになられているかいないかに関わらず、**遺伝カウンセリング**の利用をお考えください。



### リンチ症候群とは

「遺伝性大腸がん」と考えられる方の一部に、*MLH1*、*MSH2*、*MSH6*、*PMS2* 遺伝子や関連する部分にがん体質と関わる変化（変異と呼びます）が認められることがわかっています。これらの遺伝子の「変異」は、次の世代に50%の確率で伝わります。リンチ症候群では**大腸がん、子宮体がん、卵巣がん、胃がん、小腸がん、肝胆道がん、上部尿路がん、脳腫瘍、皮膚がん**の発症リスクが高まると考えられています（生涯がんにならない方もいます）。

リンチ症候群の方が70歳までにがんにかかる確率

種類	累積発生率
大腸癌	54～74%（男性）
	30～52%（女性）
子宮内膜癌 （子宮体がん）	28～60%
胃癌	5.8～13%
卵巣癌	6.1～13.5%
小腸癌	2.5～4.3%
胆道癌	1.4～2.0%
膵癌	0.4～3.7%
腎盂・尿管癌	3.2～8.4%
脳腫瘍	2.1～3.7%
皮脂腺腫瘍	不明

大腸癌研究会「遺伝性大腸癌診療ガイドライン2016年版」より



遺伝子検査によって、あなたが**大腸がん**などのがんにかかりやすいことがわかった場合、予防や再発についての情報を知り、定期的な検診を受けることが**早期のがん発見と治療**につながります。



以下の項目にあてはまりませんか？

大腸がん、子宮体がん、胃がん、卵巣がん、膵がん、胆道がん、小腸がん、腎盂・尿管がん、脳腫瘍、皮膚がんなどに

- ・自分や親族（父方・母方どちらか片方）に3人以上なった人がいる。
- ・50歳以下でなった、あるいはなった親族がいる。
- ・同時多発でなった、あるいは、なった親族がいる。



### リンチ症候群遺伝子検査 Q and A

Q：遺伝子検査に危険はありませんか？

A：通常の採血と同じです。

Q：健康保険は適用されますか？

A：適用されません。



### そんなときは、遺伝カウンセリングへ

#### 徳島大学病院臨床遺伝診療部 遺伝カウンセリング外来 遺伝カウンセリングとは？



まず、あなたの病歴と家族歴を伺います。家族歴から家系図を作成し、リンチ症候群か、他の遺伝性のがんか、または一般的ながんかどうか、一緒に考えていきます（遺伝カウンセリングまでに、親族の情報を集めていただくと役立ちます）。

遺伝や遺伝子・染色体、遺伝性がんと遺伝子検査などについて、あなたがお知りしたいことや、必要な情報を提供します。遺伝子検査を受けられる場合、検査前と検査後に説明の遺伝カウンセリングを行います（遺伝子検査の費用は別料金です）。

検査のメリット・デメリットは人によって異なるので、遺伝カウンセリングで詳しく説明します。ご心配のある方は一度遺伝カウンセリングにお越しください。

治療や、遺伝子検査以外の検査については、各科専門の外来（消化器内科・婦人科・泌尿器科など）をご紹介しますことも可能です。

健康な方でも、がんや遺伝のことでお悩みでしたら、ご相談ください。



#### 徳島大学病院臨床遺伝診療部 遺伝カウンセリング室

予約受付時間： 平日 13時～16時

相談時間： 平日 9時～16時

TEL：088-633-9218 FAX：088-633-9219

遺伝カウンセリング料 5,400円（60分）

遺伝子検査は別途費用が必要になります。詳しく知りたい方はお問い合わせください。

